

街路事業（空間再編）

○評価視点：位置付け

評価項目：整備・事業計画等

評価指標：各部の施策に関する方針等

評 価 要 素	点 数
県土整備部の施策に関する方針に位置付けられている	10
県土整備部の施策に関する方針に位置付けられていない	0

評価指標：都市計画マスタープラン

評 価 要 素	点 数
県の都市計画マスタープランに位置付けられている	40
市町村の都市計画マスタープランに位置付けられている	20
位置付けなし	0

評価項目：都市交通網

評価指標：都市計画道路の種類

評 価 要 素		点 数
主要幹線街路	都市の拠点間を連絡し、特に高い高速機能と交通処理機能を有する道路	20
幹線街路	都市内の各地区、主な施設相互間の交通を処理する道路	10
補助幹線街路	幹線街路に囲まれた区域において、発生または集中する交通を処理する道路	0

評価項目：地域の課題

評価指標：地域の課題への貢献度

評 価 要 素		点 数
地域の課題への 貢献度	都市圏交通の骨格となる道路	30
	中心市街地活性化に貢献できる道路、または医療・保健・福祉・教育施設等の公益施設に関連する道路	20
	該当なし	10

○評価視点：必要性・効果

評価項目：事業の効果

評価指標：市町の構想や計画との合致

評 価 要 素	点 数
事業箇所と関連付けられた市町の構想又は計画が策定されており、当該事業が市町の目指すまちづくりに寄与することが確認できる	30
事業箇所と関連付けられた市町の構想又は計画が策定されていない	0

評価指標：事業内容・効果の検証プロセス

評 価 要 素	点 数
外部有識者を交えた委員会等を定期的開催しており、事業箇所において社会実験（仮設による滞留空間設置等）による事業効果の検証が行われている	30
外部有識者を交えた委員会等を定期的開催しており、事業内容の精度を高める取組がなされている	20
事業の検証プロセス（委員会等）を実施していない	0

評価項目：都市空間

評価指標：多様な活動を生み出す都市空間

評 価 要 素	点 数
街路や周辺の空間が活用され、多様な活動が行われることを前提とした制度や設備が計画されている	30
街路や周辺の空間が活用されることを前提とした制度や設備が計画されていない	0

評価項目：安全性の向上

評価指標：通行機能の確保・向上

評 価 要 素	点 数
事業区間を通行する交通手段（自動車・自転車・徒歩等）において事業実施前より通行時の安全性が向上する	10
事業区間を通行する交通手段（自動車・自転車・徒歩等）において事業実施前と同等の安全性が確保されている	0

○評価視点：実施環境

評価項目：市民と行政の連携

評価指標：県民・市民との協働

評 価 要 素		点 数
県民・市民との協働	県民・市民提案型の事業である	30
	県民・市民の要望に配慮した事業である	20
	県民・市民の関与が低い事業である	0

評価項目：まちづくり施策等

評価指標：まちづくりへの取り組み状況

評 価 要 素		点 数
まちづくりへの取り組み状況	街路事業と連携した街並み整備が実施される。また、建築協定の締結、ファサード事業、商店街活性化事業等がなされる場合	40
	まちづくりのイメージが策定されている場合	20
	上記以外	0

注釈)「ファサード」：『建物の正面』のことであり、いわゆる「顔」である。通りに面したまち並景観となる。実施例としては、伊万里駅前線（駅通り商店街）がある。

評価項目：地元状況

評価指標：地元関係者等の合意形成状況

評 価 要 素		点 数
地元関係者等の合意形成状況	事業化に対する合意形成が図られている	30
	事業化に対する認識が高い	20
	合意形成が未成熟である	0

評価項目：環境等

評価指標：自然環境保全 : 定性評価

評価指標：生活環境対策 : 定性評価

評価指標：コスト縮減策 : 定性評価